

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	生涯学習課
基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	1. 二宮の自然、文化、住環境の魅力
分野別方針	(2) 青少年の育成
実施計画事業	1) 青少年育成支援事業(No.34)

	予算事業名	事業費 執行率(%)	総合評価
01	青少年育成地域活動事業	87.8%	B
02	青少年社会環境浄化活動関係経費	100.0%	A
03	子ども会活動支援事業	88.4%	B
04	成人祝賀会関係経費	100.0%	A
05			
課題 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども会、恵友会(中学生サークル)等青少年団体への加入者が年々減少している。 ・社会の変容により、青少年またその保護者の意識が昔と変わってきていると思われる事業内容、実施方法について検討する必要がある。 		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)		B
	説明	青少年育成地域活動事業や子ども会活動事業は、時代の変化に合わせ、改善する余地がある。	

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	社会のニーズを把握し、事業の更なる改善を検討する。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	少子化や青少年の意識の変化により、各種事業に参加する青少年が減少してきている。時代の変化に合わせ改善する必要があると思われる。		